



『未来実現マーケティング』

人生と社会の変革を加速する35の技術

神田 昌典(著)
PHPビジネス新書
(2022/5)
1,122円

トップマーケターとして絶大な人気を誇る神田昌典氏が、社会変革を起こすためのマーケティングを徹底解説。

【感想】

仕事があまくいかない、会社を変革できない、これからの先行きが不透明……そんな状況を打破すべく、トップマーケターが厳選した「35のマーケティング技術」を用いて、自分を、会社を、そして社会を変えるための方法論を「Marketing × SDGs」の切り口で説いた一冊です。

世の中の常識となっている「SDGs」ですが、実際に中小企業がビジネスや事業にどう活かしていけばいいのか、明確に説かれている本がない中で、本書ではSDGs 17の項目を掲げながら、それを目の前の仕事とどう連動するか、マーケティング思考でどう結果につなげていくか、具体的な事例も含めて解説されています。まさに「SDGsビジネス実践編」ともいえます。

これから社会がどのように変革していき、どんな未来が訪れるのかを知ると共に、自らがどのように変革して、社会に良い影響を与えていけるかという高い視座を与えてくれる素晴らしい内容となっております。

【以下引用】

・マーケティングとは、商品売るための広告や調査手法だと思われているが、それは表層的な理解だ。その本質をとらえて再定義すると、

マーケティングとは、「必要な価値を、必要な人に届け、必要な変化を起こす仕組みづくり」

・価格とは、格に値すること。0円の提案には、タダでもらおうとする格(クラス)の人たちが集まってくるし、100万円の提案には、お金以上の何かを求める格(クラス)の人たちが集まってくる。

自らの価を引き上げることで、異なる格の顧客を集められるようになる。

・コネクテッド戦略

24時間365日、顧客データへ高頻度でアクセスできる環境をつくることで、その顧客にぴったりのサービスを、ぴったりのタイミングで提供できるようにする戦略。

TOTOは、トイレで用を足すだけで健康状態を測れる「ウェルネストイレ」を開発している。

髪の毛で健康診断をする研究。実現すると、美容院で髪をカットすると、提携した医療機関で健康診断もしてくれるということが可能になるかもしれない。

・「いったい何が、顧客にとって損失になるのか?」という問いについて深く考え、顧客の痛み(ペイン)を把握することが、マーケティングにおいて極めて重要になる。そうしたスキルをひと言で言えば、「思いやり」他人の痛みを自分の痛みとして、感じられるかどうかだ。つまるところ、ビジネスの成功というのは、思いやりでつくられる。

経営とは「財務」「マーケティング+イノベーション」「人づくり」という定義をしていますが、イノベーションを起こすマーケティングを学ぶことができます。